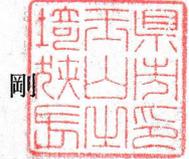


狭市整発第527号
令和6年2月16日

入曾まちづくりの会
代表 田中 壽雄 様

狭山市長 小谷野



貴団体からの問合せについて (回答)

拝復 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
標記の件につきまして、別紙の通り回答いたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

ご提出いただきました「現在の入曽駅舎（改札口）を活かした入曽駅周辺整備を求める署名」につきましては、本事業に対する様々なご意見があるのは承知しており、貴重なご意見として頂戴しております。

貴団体の署名につきましては、入曽駅を橋上化せずに現改札口を存続させることを趣旨として行われたものと理解をしておりますが、本計画は、現在の地権者の意向や土地利用の状況などを踏まえ、実施可能な範囲で、歩車の分離や危険な交差点への車両の集中を避け、安全対策に配慮した計画としております。そのため、今回の市が示す計画にご協力をいただいている地権者の方々をはじめ、市議会や多くの市民の皆様の期待に応えるため、本計画による駅周辺の一体的な整備を早急に行うことが、周辺環境の改善や利便性の向上に最適な解決策であると考えており、本計画の早期の事業完了を目指し、取り組んでまいります。

本市といたしましては、引き続き事業に対するご理解をいただけるよう努めてまいりますと考えております。